

認知症について

資料 1

| | |
|---------------------------|-------------------------|
| <p>理解度</p> <p>5段階にて記入</p> | 5:他者に教えることができる |
| | 4:自分なりに理解している |
| | 3:普通くらい（言われたら思い出すことがある） |
| | 2:忘れている内容がある（自信がない） |
| | 1:ほとんど忘れた（覚えていない） |

| 項目 | 理解度 | | | | |
|-------------------|-----|---|---|---|---|
| オレンジプランとは？ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| パーソンセンタードケアとは？ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 認知症の種類を言える | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 中核症状について | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 認知症の症状について | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| BPSDについて | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| BPSDの影響について | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 利用者のADLについて説明で出来る | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 多職種と連携してカンファができる | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

指導方法について

資料 1

| | |
|---------|---------------|
| 5段階にて記入 | 5：出来ている |
| | 4：まあまあ出来ているかな |
| | 3：普通くらい |
| | 2：自信がない |
| | 1：出来ない |

| 項目 | 理解度 | | | | |
|--|-----|---|---|---|---|
| 相手の話は最後まで聞くことができる | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 話をしている相手の顔や目を見ながら、相槌を打ちながら話を聞くことが出来ている | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 強く言われても話を続けることができる | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 自分の意見は否定されても言うことができる | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 理解できないことに対して否定、批判をしてしまう | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 理解できない内容でも、自分の中で取り入れて理解しようとする事ができる | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 間違っていること、出来ていない部分を注意することができる | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| イライラや怒りのコントロールができる | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 今の仕事に楽しさを感じることができる | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

Mさんについて

資料2

業務や会話(職員同士や利用者)の様子で、気が付いたこと、真似したいこと、教えてほしいこと、又は自分とは真逆に感じたことなど、記入してください。

| 項目 | 自分が思っていること、感じていること |
|--|--------------------|
| コミュニケーション | |
| 利用者の声掛け | |
| 介護の仕方 | |
| レクの仕方 | |
| カンファでの様子 | |
| 私は気が付いている！他の人にも教えたい みたいなことがあればお願いします。 | |
| | |

名前

Mさんのイメージのまとめ 資料3

| 項目 | 課題、問題点 |
|-----------|---|
| コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・対利用者とのコミュニケーションで、姿勢や目線の高さが上手 ・職員間でコミュニケーションが取れている ・幅広い年齢層の職員とでも話せている ・話題がそれることがある ・アプローチが上手(分かりやすい、仲良くしてくれる) |
| 利用者の声掛け | <ul style="list-style-type: none"> ・目線が合わせられている ・優しい言葉 ・時折方言で言っているところもいいと思う(敬語でないときもある、砕けた敬語) ・切羽詰まると敬語でなくなる ・聞き取りやすい |
| 介護の仕方 | <ul style="list-style-type: none"> ・丁寧 ・拒否する利用者の対応が上手 ・声を掛ける回数を増やしてもいいと思う ・利用者によって慣れていない時がある ・入浴業務は上手、排泄が苦手な様子 ・優しい |
| レクの仕方 | <ul style="list-style-type: none"> ・本人も一緒に楽しめている ・全利用者がさんんかできるように、体の向きを変えている ・特定の方に偏ってしまうことがある ・苦手な利用者でも対応してほしい ・アレンジ出来ている |
| カンファでの様子 | <ul style="list-style-type: none"> ・あまり意見を言わない ・全体の意見を聞こうとするところが上手 ・自分の意見をもっと言っていると思う ・他者の意見にも賛同できる ・聞き上手 |

現状の課題 **資料4**
皆さんが気になること、問題点、改善したいことを記入してください！

| 項目 | 課題、問題点 |
|-------------------------|--------|
| コミュニケーション | |
| 利用者の声掛け | |
| 介護の仕方 | |
| レクの仕方 | |
| カンファでの様子 | |
| 上記以外で何かあれば、なんでも記入してください | |
| | |

名前

タイチング

コーチング

21世紀

マネジメントについて

！学んでみよう！

★ティーチングの定義

経験豊富な人が、経験の浅い人に対して、自分に知識

や経験、ノウハウを伝える手法

★コーチングの定義

相手が自ら答えを導きだせるようにサポー

トする手法

★ティーチングのメリットとデメリット

メリット:相手に答えを教えるので、短時間で情報やスキ

ルを伝達、指導できる

デメリット:自分の中の答えしか伝えられない。それ以上

(経験や知識)のことが伝えられない。

相手が自分で考える習慣がつかなくなる。

★コーチングのメリットとデメリット

メリット：相手に自分で考える習慣、力を付けられる。
指導する側より実力が発揮できることがある。

デメリット：時間がかかってしまう。複数を相手する場合
には向かない手法。相手に合わせて長い時間(スパン)で
育成に取り組む必要がある。

★ティーチングが有効なケース

答えが明確（決まっている）ので、すぐに伝えたい（緊急

性が高い）時に有効！

間違っていることを教える、伝えるなど

例えば・・・自分の周りで似たような事例を考えてみよう

★コーチングが有効なケース

重要な内容を教え、自分で考えさせるときに効果的
相手のポテンシャルを引き出すので、時間に余裕があ

い、じっくり教える、考える時間を作るときに有効

例えば……どんな時なら、あなたはコーチングを使うか考

えてみよう！

★★それぞれのポイントを覚えておこう！

ティーチング：可能な限り言語化する。

相手がイメージしやすいように、指導する(教える)内容を言語化して伝えよう！

具体的な例を示して、相手に手本をみせる。具体的な例があれば、相手もイメージしやすくなる。

コーチング：相手の話の頭に耳を傾け（傾聴）、

相手が自分で考えを出す、引き出せるようにサポートする。相手が行き詰まる（進む方向が分からない、答えに近づけない）ような場合は、質問や疑問を投げかけ、答えに近づけるようにサポートする。的外れな回答が来ることもあるが、時間をかける手法なので、ゆっく時間をかけてサポートしよう。

認知症とは

一度獲得した認知機能が、何らかの原因により持続的に低下し、日常生活や社会生活に支障をきたす状態をいいます。多くの原因は脳細胞の変性疾患です。認知症の代表的なタイプは①アルツハイマー型認知症、②レビー小体型認知症、③前頭側頭型認知症、④脳血管性認知症。全体の90%を占めています。

認知症と老化の違い

脳神経の細胞の働きが低下することで物覚えが悪くなったり、判断力が衰えたりしますが、病気によって起きる認知症と老化は違います。老化による障害は衰えがゆるやかで、記憶障害も軽いところで止まってしまう。認知症による物忘れは進行性です。

認知症の大きな2つの症状

【中核症状】 認知症の人のすべてに現れる。

- ・記憶障害…記銘、把持、貯蔵、再生、想起
- ・見当識障害…年月日や季節・曜日、時刻、自分がいる場所、
人と自分の関係が分からなくなる。
- ・理解力・判断力障害…物事を理解し、適切な判断が出来なくなる。
- ・実行機能障害
- ・失認・失行・失語・性格の変化



【周辺症状】 現れるかどうかは個人差がある。性格や経験してきたこと、生活している環境や人間関係にも大きく左右される。

- ・不安・焦燥→失敗を繰り返したり、症状が悪化したりすると、将来への不安をつのらせる。
- ・心気・抑うつ→将来の事が心配でおびえる。意欲がでない。閉じこもり。手足が冷たく浮腫みがち。
- ・介護抵抗→着替え・おむつ交換の時に体に触れられる理由が理解できず抵抗する。
- ・幻覚・妄想→いないはずの子供や動物が見える。幽霊がいる。浮気をしている。盗まれた。
- ・睡眠障害→夜中眠れなくてウロウロする。昼、ウトウトしていてシャキッとできない。
- ・多弁・多動→落ち着きがなくソワソワしている。常に何か喋っている。
- ・依存→不安があり、いつも誰かに頼っていたい。
- ・異食、過食・拒食→食行動の異常。何でも口に入れる。吐くまで食べ続ける。何も食べない。
- ・徘徊→本人には「家に帰る」、「仕事に行く」などの目的がある。
- ・不潔行為→オムツの不快感の理由も分からなくなり自分でオムツを外したり便に触ったりしてしまう。
- ・仮性作業→昔やっていた趣味や仕事の動作を繰り返す方もいる。
- ・怒りやすい→物忘れの症状に対する不安や恐怖、苛立ちによって些細な事に敏感になっている。
- ・暴言・暴力→自分の体と気持ちがコントロールできないという不安や恐れが根底にある。

★周辺症状は間違った対応によって利用者の気持ちを不安定にすると、ますます悪化する。逆に言えば、適切な治療・対応を行い、不安などのストレスを取り除けば症状は改善する事ができる。

認知症介護 10 カ条

1. 【コミュニケーション】 語らせて微笑みうなずきなじみ感
2. 【食事】 工夫してゆっくり食べさせ満足感
3. 【排泄】 排泄は早めに声かけトイレット
4. 【入浴】 機嫌みて誘おうお風呂でさっぱりと
5. 【身だしなみ】 身だしなみ忘れぬ気配り張り生まれ
6. 【活動】 できること見つけて活かす生きがい作り
7. 【睡眠】 日中を楽しく過ごさせ夜安眠
8. 【精神症状】 妄想は話を合わせて安心感
9. 【問題行動】 叱らずに受け止め防ぐ問題行動
10. 【自尊心】 自尊心支える介護で生き生きと

認知症介護

介護の接し方 10 カ条

1. 【なじみの関係】 顔なじみ落ち着き与える安心感
2. 【心の受容】 意に添ってこころ受け止め温かく
3. 【心のゆとり】 怒らずに相手に合わせるゆとり持つ
4. 【説得より納得】 理屈より気持ちを通わせ納得を
5. 【意欲の活性化】 本人を生き生きさせるよい刺激
6. 【孤独にしない】 寝たきりや孤独にしない気づかいを
7. 【人格の尊重】 プライベートやプライバシーの尊重を
8. 【過去の体験は心のよりどころ】 本人の過去の体験大切に
9. 【急激な変化を避ける】 環境の急変避けて安住感
10. 【事故の防止を】 事故防ぐ細かな工夫気配りを

現状の課題のまとめ

資料7

| 項目 | 課題、問題点 |
|-----------|--|
| コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・情報伝達で、PC以外に周知できる方法はないか ・職員間でコミュニケーションを取れる時間がない ・難聴の方への声掛けが大きな声になってしまう ・見守りしながらなので、しっかり傾聴できない |
| 利用者の声掛け | <ul style="list-style-type: none"> ・複数の利用者が同時にトイレの訴えがあるとき、返事が雑になるときがある。 ・統一した声掛けをした方がいいのでは ・立て続けに同じ訴えが続く方に対して、返事が雑になる ・難聴の方に大きな声で伝えるため、怒っているように聞こえていないか不安 |
| 介護の仕方 | <ul style="list-style-type: none"> ・丁寧な言葉使いを心掛けたほうがいい(方言ではなく) ・統一した方法がいいのか、状況に応じて変えたほうがいいかわからない ・細かい情報伝達が出来ていない ・複数同時に訴えがあると、待ってもらうしかない ・気難しい利用者の対応が難しい |
| レクの仕方 | <ul style="list-style-type: none"> ・体操の種類を増やした方がいい ・異食行為、収集癖がある方に対して、レクレーションの内容が制限されてしまう ・いろいろレクをしたいが、制限されてしまう |
| カンファでの様子 | <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの意見がもっと出せるといい ・見守り必須のフロアなので、カンファレンスをする機会が少ない(利用者優先なので、対応するためにカンファが中断してしまう) ・時間が合わず、参加者が少ない |

Mさんについて **資料8**
 今回取り組みの協力してもらい、変化していることがあ
 れば記入をお願いします。

| 項目 | 自分が思ったこと、感じたこと |
|--|--|
| コミュニケーション | コミュニケーションが深くとれるようになった 意識して敬語で話していた |
| 利用者の声掛け | 利用者との距離を参考にしたい わかりやすい言葉で伝えた |
| 介護の仕方 | 一つ一つ技術が向上しているように見える わかりやすく技術指導をされていた |
| レクの仕方 | 新しい手法を取り入れていた ほかの人も真似できるレクが参考になった |
| カンファでの様子 | スムーズにカンファが進められていた 自分の考えをしっかり伝え表現されていた |
| 私は気が付いている！他の人にも教えたい みたいなことがあればお願いします。 | |
| | |

名前

Mさんについて

業務や会話(職員同士や利用者)の様子で、気が付いたこと、真似したいこと、教えてほしいこと、又は自分とは真逆に感じたことなど、記入してください。

| 項目 | 自分が思っていること、感じていること |
|---|--|
| コミュニケーション | 職員や利用者に対して良く取組んでいる。 |
| 利用者の声掛け | 利用者に対してやさしく声掛けしている。 ^{たが} 利用者の目線に合わせて立ちよる様子といえと思っています。 |
| 介護の仕方 | きざめの良い介護 ていねいな介護。 |
| レクの仕方 | Mさん本人が楽しみなカーブしている。 |
| カンファでの様子 | 意見が少なく |
| 私は気が付いている！他の人にも教えたい みたいなきことがあればお願いします。 | |
| 利用者の声掛けは、利用者を元気にする声掛けをし、 不安にさせる声掛けをしないようにしたいと思っています。 | |

名前

合原ハジメ

Mさんについて

業務や会話(職員同士や利用者)の様子で、気が付いたこと、真似したいこと、教えてほしいこと、又は自分とは真逆に感じたことなど、記入してください。

| 項目 | 自分が思っていること、感じていること |
|--|---|
| コミュニケーション | 職員間でのコミュニケーション。(業務の内容や、利用者のこと)はとれている。利用者とのコミュニケーションをとる時の姿勢(目線の高さや声の大きさ)はよいと思う |
| 利用者の声掛け | 目線や、声の大きさ、高さ等考えて声かけを行っており不穏への対応もトイレに行きたーいと言っている利用者への声かけがよいと思う 時々声が出たりするところもあると思う。 |
| 介護の仕方 | トイレに行きたーいと言っては利用者への声かけがよいと思う |
| シクの仕方 | 全利用者に見てもらい、体の向きをかえて行っているところがよいと思う。 |
| カンファでの様子 | 全体の意見をきいて、自分の意見言うところがよいと思う |
| 私は気が付いている！他の人にも教えたい みたいなことがあればお願いします。 | |
| | |

名前 原 日 裕 子

Mさんについて

業務や会話(職員同士や利用者)の様子で、気が付いたこと、真似したいこと、教えてほしいこと、又は自分とは真逆に感じたことなど、記入してください。

| 項目 | 自分が思っていること、感じていること |
|--|--|
| コミュニケーション | 職員同士の意見交換がじわじわと進んでいる。 |
| 利用者の声掛け | 時折、言葉保いが教語でいい時がある。 |
| 介護の仕方 | スムーズに出来ていると思うが、声掛けや回数も増えているように感じる。 |
| レクの仕方 | 基本的に楽しく出来ていると思うが、特定の人にかたより過ぎてもう少し同様の見聞を欲しいと思う。 |
| カンファでの様子 | もう少し、自分自身へ考えも書いてほしいと思う。 |
| 私は気が付いている！他の人にも教えたい みたいなことがあればお願いします。 | |
| | |

名前

田中寛文

Mさんについて

業務や会話(職員同士や利用者)の様子で、気が付いたこと、真似したいこと、教えてほしいこと、又は自分とは真逆に感じたことなど、記入してください。

| 項目 | 自分が思っていること、感じていること |
|--|---|
| コミュニケーション | 幅広い年齢層の職員と、意見交換ができています |
| 利用者の声掛け | 声かけ時、丁寧に話しているが、声かけの敬語を使いがちと思う |
| 介護の仕方 | ご利用者の誘導業務が不慣れな印象がある |
| レクの仕方 | レクリエーションが好き、好まれていない利用者への対応について改善するべき点があると思う |
| カンファでの様子 | 他者の意見に賛同することが多い印象がある |
| 私は気が付いている！他の人にも教えたい みたいなことがあればお願いします。 | |
| | |

名前 木下 亮太

Mさんについて

業務や会話(職員同士や利用者)の様子で、気が付いたこと、真似したいこと、教えてほしいこと、又は自分とは真逆に感じたことなど、記入してください。

| 項目 | 自分が思っていること、感じていること |
|---|---|
| コミュニケーション | 他人の意見を聞いてくれるけど、時折、話している議題の内容と違うことを話される。 |
| 利用者の声掛け | 現場が切羽詰まった状態だと敬語ではなくなる。 |
| 介護の仕方 | 入浴介助・着脱は順応されている。トイレ等の排泄においては、不慣れな様子。 |
| レクの仕方 | 季節に応じた歌をうたったり、テレビで話題のことを追加してアレンジされている。 |
| カンファでの様子 | 聞き手役。自然的に意見を述べない。 |
| 私は気が付いている！他の人にも教えたい みたいなのがあればお願いします。 | |
| | |

名前 豊坂 聖

Mさんについて

業務や会話(職員同士や利用者)の様子で、気が付いたこと、真似したいこと、教えてほしいこと、又は自分とは真逆に感じたことなど、記入してください。

| 項目 | 自分が思っていること、感じていること |
|--|--|
| コミュニケーション | TO GAIN RAPPORT TO ASK WHAT ONE'S NEEDED OR WANTED TO SAY |
| 利用者の声掛け | IT BUILDS COMMUNICATION AND CLEAR UNDERSTANDING ABOUT THE SITUATION |
| 介護の仕方 | KIND AND GENTLE |
| レクの仕方 | GREAT ! |
| カンファでの様子 | |
| 私は気が付いている！他の人にも教えたい みたいなことがあればお願いします。 | |
| | |

名前 ジョニシオ ラブリー

Mさんについて

業務や会話(職員同士や利用者)の様子で、気が付いたこと、真似したいこと、教えてほしいこと、又は自分とは真逆に感じたことなど、記入してください。

| 項目 | 自分が思っていること、感じていること | |
|-----------|--------------------------------|--|
| コミュニケーション | Para mas madaling maintindihan | |
| 利用者の声掛け | magalang na pagsasalita | |
| 介護の仕方 | | |
| レクの仕方 | Masaya | |
| カンファでの様子 | 話しやすい、分かりやすい | |
| 私は気が付いたこと | て.. ね.. | |
| | 暑そう | |

名前 クルバ ケンジー ペレス

Mさんについて

業務や会話(職員同士や利用者)の様子で、気が付いたこと、真似したいこと、教えてほしいこと、又は自分とは真逆に感じたことなど、記入してください。

| 項目 | 自分が思っていること、感じていること |
|--------------|--|
| コミュニケーション | လူမှုဆက်ဆံရေးကောင်းမွန်သည်။ |
| 利用者の声掛け | နွေးထွေးဖြူငယ်ရာတတ်သည်။ |
| 介護の仕方 | |
| レクの仕方 | ပျော်ရွှင်ဖြူနှိုးစရာကောင်းသည်။ |
| カンファでの様子 | <div>仲良く</div> <div>やさしい</div> <div>楽しそう</div> |
| 私は気が付いていないこと | |
| | |

名前 キンチーリー

現状の課題

皆さんが気になること、問題点、改善したいことを記入してください！

| 項目 | 課題、問題点 |
|-------------------------|--|
| コミュニケーション | 難聴で耳が遠く、認知症の為、聴こえていても、理解がそれにくい。 |
| 利用者の声掛け | 難聴の為、大きな声に気づかず。 |
| 介護の仕方 | 認知症の為、理解力が低く、協力動作を求めにくい。 |
| レクの仕方 | 異食、転倒リスクの為、レクの種類が限定される。 |
| カンファでの様子 | 人員配置的に聴覚室が狭小に近く、少ない人数でかつホール見学しやすさの開催に気づかず、深い話し合いに気づきにくい。 |
| 上記以外で何かあれば、なんでも記入してください | |
| | |

名前 吉田 健二

現状の課題

皆さんが気になること、問題点、改善したいことを記入してください！

| 項目 | 課題、問題点 |
|-------------------------|---|
| コミュニケーション | 現在に特に問題とは、ないと思、ている |
| 利用者の声掛け | トイレの誘導等から重なり、多い時に「おっと低、い音の 声掛けが 多 なるにわ、る(多い)時がある。 |
| 介護の仕方 | おしり交換や、トイレ誘導等も行っている時の声掛けを もう少しいいかな言葉使いも、全体的にいいかなと思、ている |
| レクの仕方 | 毎日同じ体操をしているので、いくつから別の体操が あったらいいかなと思、う |
| カンファでの様子 | 一人一人が、それぞれ意見を言えるようにしたい。 |
| 上記以外で何かあれば、なんでも記入してください | |
| | |

名前

田中寛大

現状の課題

皆さんが気になること、問題点、改善したいことを記入してください！

| 項目 | 課題、問題点 |
|-------------------------|--|
| コミュニケーション | ・Nfから伝えたい情報は(統一してやってほしい事)、pc以外に、 どのように、伝えたら 周知しやすいのか? |
| 利用者の声掛け | ・トイレの誘いの仕方、リハビリの希望の方への 声掛けはどうしたらよいのか? 統一? バラバラ? |
| 介護の仕方 | |
| レクの仕方 | ○人によってやり方が違うが、統一性は無くてもいいのか、 逆に無くても、様々な方が いいのか? ○外国人さん、レクの時間には、セリにこそを感じていないか? |
| カンファでの様子 | |
| 上記以外で何かあれば、なんでも記入してください | |
| | |

名前 久保 美穂

現状の課題

皆さんが気になること、問題点、改善したいことを記入してください！

| 項目 | 課題、問題点 |
|-------------------------|---|
| コミュニケーション | 4人職員とのコミュニケーションがもっと取れるといいと思います。 わかっていよと思っても わかってもらえない事があふ。 |
| 利用者の声掛け | |
| 介護の仕方 | 夕飯後の排泄、食事中に動く人を トイレだけでも早目につれていってほしい。 |
| レクの仕方 | |
| カンファでの様子 | |
| 上記以外で何かあれば、なんでも記入してください | |
| | |

名前 合原...つみ

現状の課題

皆さんが気になること、問題点、改善したいことを記入してください！

| 項目 | 課題、問題点 |
|-------------------------|----------------------------------|
| コミュニケーション | 職員間でのコミュニケーションもとり時間が少ない |
| 利用者の声掛け | |
| 介護の仕方 | |
| レクの仕方 | こまかいことの お 情報伝達もできていない |
| カンファでの様子 | |
| 上記以外で何かあれば、なんでも記入してください | |
| | |

名前 原口 裕子

現状の課題

皆さんが気になること、問題点、改善したいことを記入してください！

| 項目 | 課題、問題点 |
|-------------------------|---|
| コミュニケーション | 耳が聞こえない、耳が遠い利用者が多く大きな声になってしまう。 |
| 利用者の声掛け | 1日に何度も同じ訴え、頻回に職員のもとへ来られるため、丁寧な言葉がけが減る。 |
| 介護の仕方 | トイレ誘導者が多く、同時に訴えがあるとどちらかは待ってもらうようになる。 |
| レクの仕方 | 異食や収集癖の方がいる為、レクを行う内容が制限されてしまう。 |
| カンファでの様子 | 見守り必須のフロアである為、利用者が離席すると職員がカンファから振けてしまう。 |
| 上記以外で何かあれば、なんでも記入してください | |
| | |

名前

豊坂

聖

現状の課題

皆さんが気になること、問題点、改善したいことを記入してください！

| 項目 | 課題、問題点 |
|-------------------------|---|
| コミュニケーション | 不安などの言葉を多くして聞いていただけない、見守りを行ってほしいため、レクリエーションがほしい |
| 利用者の声掛け | 耳の遠い利用者の声掛けの際大声でいうので怒っている様に感じています。 |
| 介護の仕方 | 気分にあうような利用者に対する態度が難しい |
| レクの仕方 | 異食行為のある利用者が増え、やりたいうレクを行ってほしい |
| カンファでの様子 | 時間がなく、メンバーが足りないためにサニタリーを回すことになっている。 |
| 上記以外で何かあれば、なんでも記入してください | |
| | |

名前 山口 敬優美

Mさんについて
今回取り組みの協力してもらい、変化していることがあれば記入をお願いします。

| 項目 | 自分が思ったこと、感じたこと |
|--|---------------------------------|
| コミュニケーション | 意識して利用者と敬語で話す姿が 感じられた。 |
| 利用者の声掛け | 簡単な言葉を使いわかりやすい 声掛けを行っていた。 |
| 介護の仕方 | 外国人の方に丁寧に指導(介護技術)を 教えていた。 |
| レクの仕方 | 外国人の方でも真似できる レクを行っていて参考になった。 |
| カンファでの様子 | ご自身の考えを職員に 伝えられていた。 |
| 私は気が付いている！他の人にも教えたい みたいなことがあればお願いします。 | |
| | |

名前 豊坂

Mさんについて
 今回取り組みの協力してもらい、変化していることがあれば記入をお願いします。

| 項目 | 自分が思ったこと、感じたこと |
|--|-----------------------------------|
| コミュニケーション | 相手とより深くコミュニケーションをされる様になったと感じます。 |
| 利用者の声掛け | 利用者と適切な距離感で声かけされており、参考にしたいと感じました。 |
| 介護の仕方 | 以前にも増して一つ一つの技術を正確に実地されており、良かったです。 |
| レクの仕方 | これまでのやり方と少し変わった手法を取り入れられていた。 |
| カンファでの様子 | 以前よりもカンファの進行がスムーズになったと感じました。 |
| <p style="text-align: center;">私は気が付いている！他の人にも教えたい みたいなことがあればお願いします。</p> | |
| | |

名前 吉田

Mさんについて

今回取り組みの協力してもらい、変化していることがあれば記入をお願いします。

| 項目 | 自分が思ったこと、感じたこと |
|--------------------------------------|--|
| コミュニケーション | 利用者 |
| 利用者の声掛け | |
| 介護の仕方 | |
| レクの仕方 | 看護面から、元々が良くなる為に、たらいの部位を刺激するようなマッサージと、ソックスや、下肢、足首の可動を維持 |
| カンファでの様子 | |
| 私は気が付いている！他の人にも教えたいみたいなことがあればお願いします。 | |
| | |

名前 久保 美穂

Mさんとの会話、聞き取りの記録と堤自身の振り返りと反省

○ミーティング初日

堤：今回の取り組み内容について説明：Mさんのいいところを伸ばしてみよう。特に話を聞く姿勢とか他のスタッフもまねできると、いいと思うけど。

Mさん：そうですね。具体的にどんな取り組みですか

堤：簡単に言うと自分と一緒に取り組むことで、次のリーダーを目指す取り組みみたいな流れかな

Mさん：自分がリーダーですか・・・(少し困ったような表情)

堤：負担にならないよう、楽しめる、興味が持てるようにするので、協力してもらえますか

Mさん：楽しめるですか・・・それなら少し興味があるかもです・・・

☆反省点と振り返り

負担をかけないようにと考えていたが、リーダーという言葉に不安を感じさせてしまったかもしれない。リーダー＝責任と考えさせてしまったと思う。いいところを伸ばしてほしいという考えだったが、本人にうまく伝えられていない。説明、表現不足だった

○Mさんの目標についての聞き取り

堤：2階のスタッフとして、思うこと、目標みたいなものはある？

Mさん：目標ですか・・・。なんですかね・・・

堤：例えば、スタッフと利用者が一緒に笑っている時間と作るとかは？

Mさん：それほしいですね

堤：恐ろしく忙しい時間でも、スタッフ同士で忙しいことでも笑って話せるとかは？理想が高すぎて、昔の上司には馬鹿にされたことがあるけど、俺はこれを実現させてみたい。今ならできると思えるからね。

Mさん：堤さんならできると思います。そんな2階なら絶対楽しいですね

堤：ほかのスタッフのMさんのイメージだけど(アンケートを見せながら)、聞き上手のイメージだね、職員も利用者も話しやすいというイメージだね

Mさん：そうですかね

堤：話をしていると、相槌のタイミングが上手なんだよね。話を聞くことで、意見を引き出せる方法や手法があるみたいだから、一緒に勉強してその部分の伸ばすのはどうかな

Mさん：そんなことがあるんですか？やってみようかな・・・

☆反省と振り返り

表現に詰まっている様子があったので、自分の考えを表現できるようにとの思いで、ヒントや例を出すつもりが、自分の考えや気持ちを言ってしまっていた。(記録しながら気が付いた) Mさんの意見を引き出せていない。見えていない目標を見えるようにはできたかもしれないが、Mさんの目標と違っていたら、と考え自分自身もよりティーチングやコーチングについて勉強する必要があると感じた。

○カンファレンスの観察

堤がカンファを進め、その様子をMさんに観察してもらう。その後、ティーチング等の資料を見ながら、説明。

堤：カンファの様子はどうやった

Mさん：堤さんはいろいろ引き出しがありますね

堤：途中話がそれそうになって、戻さないかんやったけどね

Mさん：最終的に、わかりやすくまとめるところが主任ですね

堤：俺が言ったことに従うみたいにならないように、途中、「無線機があるやん」とヒントを出したことは、わかった？

Mさん：無線機の導入理由が、そんな理由だったとは知らなかったです。

堤：無線機の話をしたら、みんなが、「それを使おう、誰と誰が持つ？」と、みんなが意見を出し始めて、内容が決まってきたことは、気が付いた？

Mさん：ですね、意見が出始めてきたなとおもいました。

堤：最終的に、意見をまとめて、みんなが決定事項に了承した、こんな言い方だと難しく聞こえるけど、みんなが自分たちでできることを、カンファで決められた、という結果になったよね？・・・と感じているのは俺だけかもしれないけど・・・

Mさん：いやいや、みんな納得してたと思いますよ。これから無線機を使って行きましょう

☆反省と振り返り

意見を引き出す、意見を言える状況を作り出すことについては、理解してもらえたと思う。最終的に、自分が意見をまとめてしまったことで、みんなの意見をまとめなければいけないという、負担を感じさせてしまったかもしれない。ヒントや例を出すことで、意見を言えることにつながるということについては、理解してもらえた様子。

○現状の課題の明確化

スタッフへ現状の課題についてアンケートを実施、結果をまとめMさんと検討、協議

堤：現状の課題、まあ問題点ね、みんなにアンケートをしたまとめがこれなんだけど

Mさん：（アンケートを見ながら）確かに話をする時間はないですね、利用者を見守りながらだと、話に集中できないし、スタッフも時間で業務が変わるから、集まることもないから、あんまり話はできないですね、利用者に対して、声掛けや話す内容が違ったら、毎回違うことを言われると、利用者も不安になるかもしれないから、統一した声掛けのほうがいいかもですね

堤：まずは、それについてカンファレンスをしてみようか

・カンファレンスを開催（色々な訴えが非常に頻繁に見られる方への声掛けについて）

「息子に電話して」「息子はいつ来る？」等の頻回な訴えに対して

「エヌチー」とは、NTTのこと（息子さんが以前働いていた）

「電話して」に対して、「今は工作中だから、夕方一緒にかけてみましょう」

「いつ来る？」に対して、「今日は平日だから、工作中ですよ」

と訴えに対して、返答や声掛けを統一してみた。

カンファでは、意見をまとめてくそうだったので、代わりにまとめ、対応を決定した。

堤：どうやった？

Mさん：みんなの意見を聞いていると、どれもいいからどれにしたらいいか迷います

堤：あー、わかる、みんなそれぞれ思い方が違うからね、途中、俺がまとめてしまってごめんね、せっかく進めてくれていたのに

Mさん：助かりました。まとめてくれたので、みんなも納得してくれたみたいでした。

☆反省と振り返り

意見が多く出るのはいいいが、多くなりすぎてまとめてくくなる様子が見られた。だが、意見が多く出れば、スタッフ自身の介護の質や自分自身のラインが見えてきた。Mさんは、できるだけみんなの意見を取り入れたいという気持ちがあるように感じた。また、自分（堤）自身、困っていると、口をはさみたくなるので、それでは、スタッフの成長の妨げになっていると感じた。すぐにヘルプするばかりでなく、少し待ち様子を見れるように我慢することでも大事と感じた。

○突発的な動きがある利用者への対応についてのカンファ

・急な動きがあるから、レクや体操に集中できない、事故予防が最優先、事故予防より、立つ理由に対しての対応が必要、集中できないから、職員が見守っているだけになっている（ただ立っているだけに見える）等、意見が分かれたカンファとなった

堤：これは難しかったね、リスクと利用者への対応って、離して考えがちだからね

Mさん：でも、みんな意見を出してくれて、結局転倒してほしくない、でもレクレーションに取り組みたいという気持ちが同じだと思いましたよ、違ってますかね？

堤：いや、すごくいい気づき！できるね～

Mさん：自分がレクをするときに、気を付けていることや、やっていることを伝えたら、みんな理解してくれたから、「おー」と思っていました。

堤：よーまとめれたとおもったよ、レクについては、みんなMさんは上手と感じているからね、意見が違って、できる人の方法を教えてもらえたら、やってみようってなったんじゃないかな

Mさん：大丈夫ですかね

堤：大丈夫、Mさんがレクしているとき、急な動きとかなかろ、転倒事故は起きてないからね

☆反省と振り返り

自分がまとめた意見に不安があるようだった。意見が食い違っている状況で、自分の例えや具体例が出せたことは、この取り組みに対して、いい結果につながったと思われる。今回、口を挟むことは、少し待ったことで、Mさん自身が気が付けたことがあったと思われる。すぐにヘルプを出さずに様子を見る気持ちの余裕（自分）が必要だと改めて実感した。

○今回の取り組みについて

・アンケート終了後の会話

堤：今回の俺の実習に協力ありがとう。大変だったけど、何か気づいたことある？ほんの少しでも考え方が変わったとか？

M さん：意見をまとめるのは難しかったけど、みんなの意見を聞くのは、いいと思いました。みんなそれぞれ考えているんだなと思いましたね

堤：意見をまとめるのは、難しいよね。俺が意見をまとめて言うと、みんな何も言わないから、納得したと思ってたけど、何も言えない状況を作っていたと感じて反省できたよ。M さんのカンファの意見をまとめたところで意見が出た時にね

M さん：そーですか？わかりやすくまとめていられているから意見がなく納得してるんですよ

堤：そうなれるといいけどね・・・

M さん：やっぱり意見を聞くって大事ですね、考えが偏らずに、広く考えられるようになりがしました。

☆反省と振り返り

M さんも実習が終わって、ほっとした様子が見られた。意見を聞くことで、考えが偏らずに考えられることに気が付き、それを伝えてくれたことで、自分自身でも、意見や考えが偏っていたのではないかと、考えさせられた。研修でもあったように、意見を聞き、弱点をいいところに変換して考えることが、広い視野で、広い考えで物事をとらえることが出来ると実感した。